

# 国の補正予算をいかし、市民生活緊急支援の提案

金沢市商店街連盟から要望がある

低所得者等向け

## プレミアム付商品券・住宅リフォーム助成制度・灯油購入助成

競輪場外車券売り場設置をめぐる  
疑惑解明のための百条委員会は、  
2月20日(金)午前10時  
山野市長の再度証人喚問が行  
われます。傍聴ができます。  
(市役所7階全員協議会室)



(要望書を濱田副市長に提出する市議員団)



日本共産党 金沢市議員団ニュース  
No.304 2015年2月16日  
日本共産党金沢市議員団  
金沢市広坂1-1-1 金沢市役所内  
TEL 076-220-2407 FAX 076-260-6588  
ホームページ 金沢市議員団 →検索 →実行  
Eメール jcp.kccd@spacelan.ne.jp

2015年2月13日

金沢市長 山野之義様

日本共産党金沢市議員団

森尾 嘉昭  
広田 美代  
奥野 秀也

「地域住民生活等緊急支援のための交付金」に関する  
要望書

政府が2014年12月27日に閣議決定した緊急経済対策の具体化として編成した14年度補正予算において、地域住民生活等緊急支援のための交付金4200億円を盛り込んだ。これは消費税増税や円安による物価上昇などに苦しむ住民の生活と地域経済の支援となりうるものである。

よって本市におかれてはこれを活用し、地域における消費喚起策として活かしていくために、以下の点を要望するものである。

- 一、本市商店街連盟から要望があるプレミアム付商品券を導入について、広く市内の商店が活用できるよう検討すること
- 一、各地の自治体が行っている住宅リフォーム助成制度について、わが党国会議員の質問に対して、国は今回の交付金の対象となると答弁しており、本市においても住宅リフォーム助成制度を導入すること
- 一、低所得者等向け灯油購入助成を実施すること

以上

2月13日、党市議員団は、市長へ緊急の要望を行いました。  
対応した濱田副市長は「この予算をいかし、市民にゆきわたるように検討したい」と述べました。